

健康 癒し リフレッシュ vol.23 ひたちなか市スポーツ協会 令和4年3月31日発行 スポ協だより Let's SPORT! ひたちなか

発行・編集／ひたちなか市スポーツ協会 広報紙編集委員会（ひたちなか市市民生活部 スポーツ振興課内）
〒312-8501 ひたちなか市東石川2丁目10番1号 ひたちなか市役所 第1分庁舎1階
TEL.029-219-7373（直通）／029-273-0111（内線2113）

<http://www.hitachinaka-taikyo.jp/> ひたちなか市スポーツ協会 検索



会場 ワークプラザ勝田

令和3年度 スポーツ協会功労者 表彰式開催

今年度は、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により世界中で大きな混乱が起きま

した。
ひたちなか市では、市最大のスポーツイベントである勝田全国マラソンや三浜駅伝競走大会などの大規模イベントの延期を余儀なくされています。

このような中、例年執り行われる振興大会の規模を縮小した「ひたちなか市スポーツ協会功労者表彰式」が令和4年1月16日（日）に開催されました。

表彰式当日は、大谷明会長の挨拶、大谷隆市議会議長から来賓祝辞をいただき、永年にわたって本

市スポーツ協会でご活躍された加盟団体長推薦24名（専門部12名、地域体育部会7名、スポーツ少年団5名）及び全国大会等において優秀な成績を収められた会長推薦7名の方々にに対し、賞状・記念品を贈呈しました。

受賞者全員に表彰状を授与したのち、受賞者を代表して田彦中学区体育部会の宮本章子様より謝辞をいただき、閉会となりました。

令和3年度 スポーツ協会功労者 表彰式報告 （本年度表彰者）

◆加盟団体長推薦

・野球連盟	・サッカー協会	・陸上競技協会	・ひたちなか地区剣道連盟	・弓道連盟	・スキー連盟	・テニス連盟	・インディアカ連盟	・ゲートボール連盟	・グラウンド・ゴルフ協会	・グラウンド・ゴルフ協会	・ヘルスバレーボール連盟	・二中学区体育部会	・前渡地区体育部会	・佐野地区体育部会	・田彦中学区体育部会
神長 正臣	磯前 友康	柳川 薫	高橋 英郎	磯崎 隆夫	海野 智広	金成みゆき	藤田 芳信	古谷 道信	譲原 健作	西野 昭子	木村 栄寿	相田 次男	飛田 邦子	勝野 敏行	宮本 章子

・湊中学区体育部会	・平中学区体育部会	・阿中学区体育部会	・サッカー部会	・ソフトボール部会	・剣道部会	・バレーボール部会	・ミニバスケットボール部会	◆会長推薦（褒状・賞状で3位以内・関東大会で1位の個人）	・ダンススポーツ連盟	・ダンススポーツ連盟	・ダンススポーツ連盟	・ダンススポーツ連盟	・柔道連盟	・ゴルフ連盟	・ボウリング部会
飛田 孝一	菊池 崇	大内 弘紀	加藤 隆	杉谷 雄一	秋庭 和人	直井 紀幸	坂本 洋二	橋本 正彦	橋本 幸子	加藤 向葵	清水 優陸	富田 久三	高橋 望	井崎 香澄	



専門部だより



第22回磯崎つつや杯ソフトボール大会(開会式)

ソフトボール協会の現況 〜今も現役! 84歳〜 ソフトボール協会会長 増淵 誠

本会は、1994年にソフトボールの普及発展と、スポーツを通じて健康で文化的な生活の実現を目的として設立された。例年各種大会の主催や審判員の技術向上のための研修や実技指導を実施している。現在、47チーム743名の会員が登録されている。

本会主催の大会は、スポーツ協会会長杯(春・秋)、磯崎つつや杯、内外ゴム旗争奪大会、市中学校女子大会(春・秋)の6大会である。中でも中心的なスポーツ協会会長杯は、一般女子・実年の部に分かれ、



令和3年度スーパーシニア県大会(準優勝)

毎年多くの参加者が集い、熱い戦いが繰り広げられている。

今回、是非とも紹介したいのは「ひたちなか市シニア」チーム。1997年に発足し25年を迎え、その間全国大会4回、ねりんピック2回、関東大会13回出場と輝かしい成績を残している、活気溢れるチームである。

現在もシニア、ハイシニア、スーパーシニアの3種別で59歳から84歳までの27人が全国・関東を屈指して練習に励んでいる。週2回午後1時から4時まで主に佐野運動広場で行っている。最年長84歳を筆頭に和気藹々楽しむ姿は、まさに生涯スポーツそのものである。時には84歳とは思えないはつらつプレーで場を盛り上げ、冗談で和ませる等ムードメーカー的存在でチームのいい刺激になっている。是非、興味のある方は体験してみてはいかがでしょう。

レッツプレイソフトテニス 勝田ソフトテニスクラブ

会長 柴田 香

今日は私が所属します「勝田ソフトテニスクラブ」のご紹介をしたいと思います。高校生から80歳をこえる方まで、老若男女、30余名が所属しております。私はその中でも、50歳をこえたおじさんで、入会8年目。

ソフトテニスとは、いわゆる、錦織選手や大坂なおみ選手がプレーする硬式テニスと違い、古くから学校の部活動で採用されている球技です。ルールはほぼ同じで、道具などに違いがあります。コートサイドから観ていると、硬式テニスは、ネットの中心が少し下がっているのに対し、ソフトテニスの場合、ピンと張らせます。なかなか意地悪な感じがしますね。

長くなるので、さらっとクラブの紹介をします。定期活動(練習や紅白戦)は、毎週日曜日の午後です。その他、県大会、関東大会、全国大会へも積極的に参加しております。また、県内の市町村大会へも参加しております。特に「ひたちなか市長杯」は、皆が楽しみにしている大会のひとつです。

勝った、負けたの、嬉しさ、悔しさはありますが、そこは相手を称え、握手で気分よく試合終了!



(最近ではコロナで握手やらない)何はともあれ、切磋琢磨できるクラブ仲間存在は、かけがえのないものであります。また、別のクラブの愛好家たちとも、練習会等で親交を深めております。とにかく運動でかく汗は最高です。どうですか?ソフトテニスに興味をもって頂けましたか?令和4年も元気でソフトテニスできますように
<https://blog.go.ne.jp/katsutasoftennisclub>

スポ少だより



全日本小学生ソフトボール大会
茨城県予選



第35回全日本小学生男子ソフトボール大会

『チャレンジ&継続』 の精神で

市毛ソフトボールスポーツ少年団

団長 酒井 辰憲

市毛ソフトボールスポーツ少年団は、小学校区の単位団体のソフトボールチームとして昭和55年に発足したチームです。

主な活動は、毎週土曜、日曜日の8時から12時までの定例練習と近隣市町村の少年団との交流戦及び市内大会の参加です。そして、一大イベントは、全国大会、関東大会出場をかけての茨城県予選会

の参加です。

写真は、令和3年度全国大会県予選会の優勝と滋賀県守山市で行われた全国大会の集合写真です。

かつては、5年生6年生だけでも市内大会に2チームの参加と低学年を参加させることができた大所帯でありました。近年運動する子供たちが少なく、また、少子化の影響で年々団員数も減ってきて、現在は、1年生から6年生迄の全団員数を合わせても20名足らずで、団の運営が危ぶまれる状況です。

チームとしての運営は、高学年チームは、対外試合を多く取り入れ、勝つ喜びの感動を味わうこととで、厳しい練習にも弱音吐くことなく、頑張り通すことができるようになりました。また、低学年チームは、ソフトボールが大好きになるような遊び心のある練習方法を取り入れて楽しんでいます。

また、シーズンオフの一月第二週の土、日曜にかけて、指導者、保護者、OB、団員参加の福島県中ノ沢温泉巡りと箕輪スキー場へのスキー体験を満喫し、新年の鋭気を祈願します。

行動しないと先が見えませんか。失敗を恐れず、第一步を踏み出そう。そして、永く続けよう。

継続は力なり、一緒にソフトボールをしてみませんか。

勝田二中女子空手道 全国大会出場

津田空手道スポーツ少年団

伊藤 愛里

私たちが習っている津田空手道スポーツ少年団は、小学1年生から中学生を中心に日曜日の午前6時から9時（市毛小体育館）、月曜日の午後6時30分から8時30分（市毛コミュニティセンター）で稽古を行っています。

日曜日の冬場は、早朝の厳しい寒さの中での稽古となりますが、小学校低学年の団員も笑顔で元気に参加し、体力に加え忍耐力の向上にも繋がっています。

8月に、山口県山口市の維新大晃アリーナで行われた第29回全国中学生空手道選手権大会に、女子団体形の部茨城県代表として勝田二中の4名が出場しました。コロナ禍で無観客の大会となりましたが、youtubeで配信され沢山の応援の言葉をいただきました。小学校低学年の時から稽古を一緒に



左から、山下みのり(1年生)、小船舞依(2年生)、伊藤愛里(2年生)、泉美羽(3年生)、益子勝徳(監督)

してきた仲間と共に出場した団体形は、個人戦とはまた違った緊張感でした。チームワークを第一に考え、息を合わせて戦ってきました。残念ながら決勝ラウンドには良い経験になりました。指導していただいた先生方に感謝です。

空手道は、東京2020オリンピックで正式種目となり、このオリンピックで空手を見た人も少なくないと思います。

空手道は、「静」と「動」、「剛」と「柔」、「緩」と「急」といった動きと技が見どころです。興味のある方は随時受け付けておりますので、ぜひ見学に来ていただき、空手道の魅力を感じてもらい、私たちと一緒に稽古していただけたらと思います。

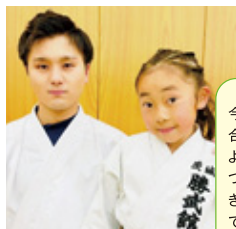


今後の目標

選手達の努力、関係各所の協力・応援のおかげで初の関東大会出場することができました。コロナ禍で全国大会が中止になってしまいましたが再び出場出来るよう頑張ります。

みなとバレーボールスポーツ少年団

種目	バレーボール
前左から、相関 快晴(あいせき かいせい)美乃浜学園6年	
武石 晴路(たけいし せい)勝倉小6年	
渡辺 悠我(わたなべ ゆうが)勝倉小6年	
武石 快路(たけいし かいり)勝倉小6年	
増田 春樹(ますだ はるき)東石川小6年	
後列左から、赤須 春弥(あかす はるや)勝倉小3年	
丸島 優雅(まるしま ゆうが)那珂湊第三小5年	
長岡 奏太(ながおか かなた)外野小6年	
仲安 航希(なかやす こうき)勝倉小3年	
出場大会 及び成績	令和2年度茨城県 小学生バレーボール新人大会 優勝 第41回全日本バレーボール小学生大会 茨城県大会 優勝 令和3年度(第38回)茨城県小学生 バレーボール選手権大会県大会 優勝 第37回関東小学生バレーボール大会 出場1回戦敗退 令和3年度茨城県スポーツ少年団 スポーツ大会バレーボール競技 準優勝



指導者とともに

しが

志賀 あゆむ選手

種目	女子個人組手 空手道競技
学校名	外野小(3年)
出場大会 及び成績	第21回茨城県少年少女空手道選手権大会 女子個人組手 優勝 第10回関東少年少女大会 女子個人組手 出場 第21回全日本少年少女空手道選手権大会 女子個人組手 出場

今後の目標

今年の目標は「稽古は試合のように」。ひとつひとつの技を丁寧に力強くできるように、たくさん練習をしてまた全国大会を目指したいです。



しみず

清水 優陸選手

種目	女子柔道
学校名	美乃浜学園(9年)
出場大会 及び成績	令和3年度全国中学校柔道大会 準優勝

今後の目標

今年から高校生になるので、カデ大会で優勝し、海外で戦いたいです。また、インターハイ、春の高校選手権に一年から出場したいと思っています。



今後の目標

夏に開催予定であった全国大会が、コロナの影響で約半年延期となりましたが、無事に行われ、本大会を通じて益々、心も技も立派な剣士になりたいと思いました。頑張ります!

一般財団法人 勝田若葉会

種目	剣道
左から	
清水教介(しみず きょうすけ)中根小5年	
瓦社佑(かわら そうすけ)東石川小5年	
前田征那(まえだ せいな)佐野小5年	
出場大会 及び成績	第47回茨城県道場少年剣道大会 第3位 第55回全国道場少年剣道大会 出場



しばた

柴田 陽輝選手

種目	剣道
学校名	佐野中(2年)
出場大会 及び成績	第44回全国スポーツ少年団 剣道交流大会茨城大会 中学個人第2位 第44回全国スポーツ少年団剣道交流大会 出場

今後の目標

茨城県ひたちなか市の代表として、全国の舞台で戦えた事、御指導いただいた先生方への感謝の心を忘れず、一緒に頑張っている後輩達の見本となるように努力していきます。



今後の目標

全国大会に出場できたことは大きな自信になりました。これから更に向上できるよう日々努力し、応援してくださった先生方や家族に恩返しできるような選手になりたいです。

田彦中女子ソフトボール部

種目	ソフトボール
学校名	ひたちなか市立田彦中学校
近江明莉(おほみ あり)1年	
鈴木心(すずき こころ)1年	
高橋里歩(たかはし りほ)1年	
鈴木絆那(すずき はんな)1年	
小森陽菜香(こもり ひな)1年	
島田みゆ(しま みゆ)2年	
飯村六花(いむら りつか)2年	
鈴木美紅(すずき みく)2年	
関美衣菜(せき みいな)2年	
袴塚雅姫(はかまつか みやひ)3年	
平野恵那(ひらの えな)3年	
吉成愛彬(よしなり まなか)3年	
西田莉里花(にしだ りりか)3年	
松崎風咲(まつざき ふうさ)3年	
出場大会 及び成績	令和3年度 茨城県中学校総合体育大会 ソフトボール競技 優勝

編集後記

昨年は延期になったオリンピック・パラリンピックがコロナ禍の中実施されました。終わってみれば、メダルラッシュでした。

また、海外でも、大谷翔平選手や松山英樹選手の活躍など、勇気づけられた場面も大いにありました。

しかし、現実には、茨城国体の後、年明けからコロナ禍になり、スポーツを楽しむことができなくなりました。いまだ収束の気配なく、2年も続いています。

それでも、感染対策を施し、なんとか大会を実施したり練習したりしながら、各競技団体も頑張りました。その記録の一端をお知らせし、今後のスポーツの盛り上げを期待したいと思っています。

(清水敏治記)

【広報委員】

高場 恵子 磯野 好久 増渕 誠
磯崎 洋二 益子 勝徳 磯貝 嘉伸
小池 俊昭 清水 敏治 小池 英夫
齋藤 純子 助川 保彦 順不同